

# 日本一のまち守山、素晴らしい地域資源

—— 今、その意味を世界に向けて発信する ——

Jun. 15, 2013

高谷好一

- 1 守山の保有する宝
  - a 美しい水辺、美しい田園都市
  - b 日本一の弥生遺跡群
    - イ 下の郷遺跡：美しい田園都市のルーツ Fig
    - ロ 伊勢遺跡：2000年の昔に、田園都市の一つの極相を作った所 Fig
- 2 天晴は伊勢遺跡、その意味を考える
  - a 稲作圏を代表する拠点の一つ。(大陸のムギ作、牧畜圏に対峙) Fig.
  - b 農村と都市が複合した一つの小国家
  - c 卑弥呼(邪馬台国)達が生んだ、協調的な国家連合の存在
  - d その後の日本：奈良で始まった中華型・集権国家、とその拡散
- 3 世界の中での日本の役割
  - a 日本の本質：確りした小宇宙  
敬神のこころ、強靱な地縁型社会、他社会と共存する弾力性、知恵
  - b 米・中両覇権国の間で  
その間に入り、世界の共存を図る論理の提示と実際の役割が求められている。
- 4 守山は何を狙うべきなのか？
  - a 尊敬される小宇宙(賢い仲介者)の旗を掲げる
    - イ 水辺の美しい田園都市の整備
    - ロ 伊勢・下之郷遺跡の整備とその意味の発信
  - b 国内外の仲間の、田園都市群との連携